

令和 7 年度

白石町12月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【生活環境課】

水道料金改定対策支援事業 **【新】**・・・ 1

【農業振興課】

白石町産飼料増産総合対策事業 ・・・ 2

【農村整備課】

漁港整備事業費 ・・・ 3

【建設課】

通学路整備事業 ・・・ 4

【学校教育課】

センター給食材料費 ・・・ 5

【新しい学校づくり課】

白石地域新設小学校施設整備費 ・・・ 6

【生涯学習課】

旧有明公民館跡地整備事業 **【新】**・・・ 7

区分	令和7年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	4	項	3	目	1	細事業名	水道料金改定対策支援事業			所属	生活環境課 環境係
目名称	上水道費					財源内訳					予算書頁
予算額	2,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	28
	本年度当初	0			現計予算	0					2,500
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第1章 ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			施策 4	上下水道の整備			
				第1節 生活基盤の充実			取組 1	上水道の安定供給			

1 目的 令和8年4月の水道料金改定に伴い、水道メーター(量水器)の口径別に基本料金が設定されるため、13mm口径の使用者と比較して、より影響を受ける20mm口径の使用者に対し、13mm口径に減径(サイズダウン)するための水道メーター取替費用に対する支援を行う。

2 事業内容 水道料金改定対策支援事業補助金の創設

■対象者 20mm口径の使用者。但し、官公庁等を除く。

■対象期間 令和8年1月1日から12月31日まで(水道メーター減径工事完了分)

■補助金額 1件当たり10,000円を上限とする(補助率10/10)

■予算額の積算 一般家庭205件+(事業所84件×申請見込50%) ÷ 申請見込 250件 × 10,000円 =2,500千円

■対象件数

使用者区分	件数
一般家庭	205件
事業所	84件
計	289件

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明	備考
18. 負担金、補助及び交付金	2,500	補助金	水道料金改定対策支援事業補助金 2,500,000円	繰越明許費
計	2,500			

4 事業の効果 本事業の実施により、水道料金改定の影響を受ける使用者の負担軽減に資する。

区分	令和7年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円	
款	6	項	1	目	6	細事業名	白石町産飼料増産総合対策事業			所属	農業振興課 園芸農産係
目名称	畜産業費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	3,796					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	30
	本年度当初	2,426	現計予算	2,426			2,921			875	継 続

第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	施策 19 農林業の振興
	第 1 節 農林水産業の振興	取組 3 農業生産額の向上

県費 佐賀県産飼料増産総合対策事業費補助金

1 補正の理由

畜産農家の経営安定を図るためには、情勢により価格や輸入量の変動する輸入飼料から脱却し、飼料生産基盤を確立することが必要である。そのため、本事業を活用し、自給飼料の増産及び畜産農家と耕種農家との連携により、飼料生産・利用に必要な機械等の整備を推進している。今回、令和7年度事業費の確定による減額及び令和8年度事業要望分の機械について、事業効果の早期実現を図るために、今年度導入するため増額補正を行う。

2 事業変更内容

(補助率)

県:1/3以内、町1/10以上

地区	事業実施主体名	事業内容	事業 見 込 み					現 計 予 算 額				補正予算額 ①—②
			台数	事業費 (税込)	補助金内訳			事業費 (税込)	補助金内訳			
					県費	町費	①合計		県費	町費	②合計	
福富	農業者の組織する団体	ディスクモア	1台	1,650	500	150	650	2,321	773	233	1,006	△ 356
福富	農業者の組織する団体	マニュアルプレッダ	1台	2,640	800	240	1,040	3,278	1,092	328	1,420	△ 380
白石	農業者の組織する団体	ロールベアラー	1台	5,137	1,556	467	2,023	0	0	0	0	2,023
白石	農業者の組織する団体	播種機他	3台	6,369	1,930	579	2,509	0	0	0	0	2,509
合 計				15,796	4,786	1,436	6,222	5,599	1,865	561	2,426	3,796
											うち県費	2,921
											うち町費	875

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	2,426	3,796	6,222	補助金	白石町産飼料増産総合対策事業費補助金
合 計	2,426	3,796	6,222		

4 事業の効果

飼料生産流通体制整備を図るための機械等の経費の一部を補助することにより、安全・安心な畜産物の生産拡大を図り、ブランドの確立に資することができる。

区分	令和7年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円		
款	6	項	3	目	3	細事業名	漁港整備事業費				所属	農村整備課 水産林務係
目名称	漁港整備事業費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	0					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	31	
	本年度当初	372,205	現計予算	372,205						0	継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			施策 20	水産業の振興				
				第 1 節 農林水産業の振興			取組 1	生産基盤の整備				

1 補正の理由

住ノ江漁港水産生産基盤整備事業について、既に完成した物揚棧橋の施工に係る事業費及び工期の実績を考慮すると、当該物揚棧橋よりも幅員が広い次年度以降施工予定の船揚場は、事業費が増大し、工期も延びることが懸念されるため、令和6年度に船揚場の工法再検討業務を実施した結果、現設計の一部を変更した場合、事業費が減少し、また、工期も短縮できることが判明したため、現設計の一部を変更する実施設計業務委託を実施したいので、工事請負費を減額して委託料の増額補正を行いたい。

2 事業変更内容

●委託料:住ノ江漁港水産生産基盤整備事業船揚場実施設計業務委託に伴う増額 25,000千円

【実施内容】 船揚場に係る基本設計、細部設計、実施設計 1式

●工事請負費:委託料の増額補正に伴う減額 △25,000千円

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
12.委託料	0	25,000	25,000	測量設計委託料	住ノ江漁港船揚場実施設計業務委託
	7,500	0	7,500	その他委託料	
14.工事請負費	363,000	△ 25,000	338,000	工事請負費	

4 事業の効果

水産資源の持続的利用と良質な水産物を安全で効率的に供給する体制の整備並びに安全で快適な漁業地域の形成及び漁業経営の向上が図られる。

区分	令和7年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円		
款	8	項	2	目	2	細事業名	通学路整備事業			所属	建設課 建設係	
目名称	道路新設改良費					財源内訳					予算書頁	
予算額	5,160					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	32	
	本年度当初	195,020	現計予算	195,020		2,398				2,762	継続	

第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	第1章 ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	施策 9 道路・橋りょうの整備
	第3節 体系的な交通網の整備・充実	取組 1 道路・橋りょうの整備

国庫財源 交通安全対策事業補助金

1 補正の理由

国土交通省所管である交通安全対策事業(通学路緊急対策)の当該年度国庫補助金の補正予算において、追加内示を受けることにより事業費を増額し、町道太原本線において当該年度の事業内容の一部を繰越し事業進捗を図る。

補助対象事業費	4,000
町単独費	1,160
財源内訳	
国庫補助金	2,398
一般財源	2,762

補助率0.5995

2 事業変更内容

・国庫補助金の補正予算に伴い、工事請負費(12,670千円)を増額し当初予算と合わせて繰り越す。

○町道太原本線(遠江工区) 改良・舗装工事 全長L=460m W=10.0m(継続) 繰越し事業内容 舗装工事 延長L=280m

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	繰越額	細節	内容説明
14. 工事請負費	170,000	12,670	182,670	26,000	工事請負費	町道廿治大井線 :57,000千円(変更なし) 町道太原本線 当初:113,000千円 変更:125,670千円 〈繰越〉当初分:20,840千円 補正分:5,160千円
16. 公有財産購入費	1,500	△ 510	990	0	土地購入費	工事請負費へ一部組替
21. 補償補填及び賠償金	17,000	△ 7,000	10,000	0	補償金	工事請負費へ一部組替
合計	188,500	5,160	193,660	26,000		

4 事業の効果

整備計画路線は、主に小中学校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行うことにより歩行者の安全性が確保できる。

区分	令和7年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円													
款	10	項	7	目	1	センター給食材料費				所属	学校教育課 学校給食係												
目名称	運営管理費					財源内訳					予算書頁												
予算額	1,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	41												
	本年度当初	106,520	現計予算	106,520						1,000	継続												
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第4章 個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 25	学校教育の充実																
		第1節 個性豊かで優れた人材の育成				取組 2	豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進																
1 補正の理由	児童・生徒及び教職員に地元を中心とした安心・安全な食材を使用し、栄養バランスがとれた給食を提供する必要がある。 学校給食の充実、食育の推進を図るため増額補正をする。																						
2 事業変更内容	給食材料費の物価高騰による給食材料費を増額補正する。 コメ単価 契約額																						
	期間	R6.11~R7.10	R7.11~R8.10	差額 2,326円(税込)																			
	品種	ヒノヒカリ	ひなたまる	11月~3月までの発注見込み 430袋/10kg																			
	契約額	4,674円(税込)/10kg	7,000円(税込)/10kg																				
3 予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>現計予算額</th> <th>補正予算額</th> <th>補正後予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10. 需用費</td> <td>106,520</td> <td>1,000</td> <td>107,520</td> <td>賄材料費</td> <td>430袋×2,326円≒1,000,000円</td> </tr> </tbody> </table>											節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明	10. 需用費	106,520	1,000	107,520	賄材料費	430袋×2,326円≒1,000,000円
節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明																		
10. 需用費	106,520	1,000	107,520	賄材料費	430袋×2,326円≒1,000,000円																		
4 事業の効果	児童生徒等への安定的な栄養を伴った給食の提供が可能となり、食育への寄与も期待できる。																						

区分	令和7年度12月補正		会計	一般会計	総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円		
款	10	項	4	目	4	細事業名			白石地域新設小学校施設整備費	所属	新しい学校づくり課 施設係
目名称		学校統合再編施設整備費				財源内訳					予算書頁
予算額		14,700				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	37
		本年度当初	567,403	現計予算	570,103				600	14,100	継続
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第4章 個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策	25	学校教育の充実			
		第1節 個性豊かで優れた人材の育成				取組	3	小中学校再編に関する取組			
その他の財源 企業版ふるさと寄附金											
1 補正の理由 白石地域新設小学校建設用地の造成について、公共事業発生土の敷き均し・転圧等に係る費用を増額補正する。 また、建築工事・造成工事の実施設計に係る費用について、減額補正する。											
2 事業変更内容 造成工事の実施設計において、地盤改良の範囲および敷地高が決定し、建物部分やグラウンド部分について先行して盛土を行うことから、盛土材の敷き均し・転圧工事を行う。											
3 補正予算額											
節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明		適用				
10. 需用費	86	0	86	消耗品費	収入印紙代						
11. 役務費	270	0	270	手数料	開発行為許可申請手数料						
12. 委託料	307,600	△ 55,300	252,300	設計委託料	建物新築工事、造成工事実施設計業務委託（不用額減）		R6～R7継続費				
13. 使用料及び賃借料	1,396	0	1,396	事務機器リース料	公共事業設計積算システム使用料						
				土地借上料	盛土材置場借地料、仮設道路借地料						
14. 工事請負費	40,900	70,000	110,900	工事請負費	小学校用地盛土材敷き均し・転圧工事（新規追加）		R7～R9継続費				
16. 購入財産購入費	219,501	0	219,501	土地購入費	小学校用地取得費						
21. 補償、補填及び賠償金	350	0	350	補償金	電柱移転補償金						
合計	570,103	14,700	584,803								
4 事業の効果 造成工事に係る実施設計に基づいて、小学校建設用地の造成工事に着手することで、令和12年4月の開校に向けて事業の進捗を図ることができる。											

区分	令和7年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円		
款	10	項	5	目	2	細事業名	旧有明公民館跡地整備事業			所属	生涯学習課 有明公民館係	
目名称	公民館費					財源内訳					予算書頁	
予算額	4,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	38	
	本年度当初	0	現計予算	0				4,500		0	新規	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 27	生涯学習の推進				
		第2節	生涯学び楽しめる環境の充実				取組 1	生涯学習の推進				

地方債 過疎対策事業債

1 目的

令和7年3月末で閉館となった旧有明公民館の跡地利用に際し、建物等の解体に要する費用の設計業務を委託するため。

2 事業内容

旧有明公民館の解体にかかる設計業務を委託する。

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
12. 委託料	4,500	90 その他委託料	旧有明公民館解体費設計業務委託料 4,500,000円
合計	4,500		

4 事業の効果

R8年度に予定している旧有明公民館の解体工事をスムーズに実施することができる。

※旧有明公民館解体工事 事業スケジュール(案)

令和7年10月15日～11月30日 旧有明公民館アスベスト含有分析調査委託
 令和8年1月～ 旧有明公民館解体費設計業務委託(今回補正)
 令和8年8月～ 旧有明公民館解体工事、整地